

主治医氏名:		印		GFR50以上		患者番号 0008985093	
主治医以外の 担当者 氏名	担当医師:	*患者または代理者同意署名					
	看護師長:	年 月 日 氏名					
	管理栄養士:	*代理署名の場合 患者との続柄 ()					
	担当看護師:						
病名:		手術:なし					
症状:		特別な栄養管理の必要性 (あり ・ なし)					
入院治療の目標 (達成目標)	治療の必要性が分かる。	症状がコントロールされる。症状が辛い時は、医師・看護師に伝える事が出来る。				生活の注意点が分かる	
推定入院期間	入院1日目	入院2日目	3日~5日目	6日~8日目	9日~退院日		
注射 内服	内服薬の確認をします。指示に沿って服用して下さい。留置針を留置し抗生剤の点滴を3回/日開始します。	→			7日目に抗生剤を注射薬から内服薬に変更します。	退院後の内服薬をお渡しします。 	
検査	必要に応じて、採血・心電図・レントゲンの検査をします。	適宜採血をし炎症の状態を調べます。	→				
処置	創部や発赤部の軟膏処置を行いガーゼで保護をすることがあります。	傷がある場合は創部の処置を行います。	→				
教育 説明 指導	病棟の案内を行います。創部の注意点を説明します。痛みが強い時は我慢せず伝えて下さい。	→				退院後の処置方法について説明します。次回の外来受診について説明します。	
安静度	足の場合は患側を挙げて、できるだけ安静にして下さい。健側はベッド上で屈伸などをして動かしましょう。	腫れや痛みが少なくなるまではできるだけ安静にして下さい。腫れが引いたら安静制限は特にありません。					
食事	特に制限はありません。必要に応じ治療食となります。	→					
排泄	トイレ歩行できますが、痛みのある方は介助します。ナースコールして下さい。	→					
清潔	介助でシャワー浴または清拭となります。	患部の状態でシャワー浴可能です。創部を強くこすらないようにし、また毎日清潔に保つようして下さい。					
リハビリ	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
その他	なし	なし	なし	なし	なし	なし	

*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。

*入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます。

*何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。

山梨大学医学部附属病院

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110番地 TEL:055-273-1111(代表)

2022年7月改訂